

## 君の未来を 考えるセミナ



### 「新しい職業」を知り将来の選択肢を広げる

東進で憧れの志望校合格を果たした多くの先輩 たちの共通項 — それは、将来について考え、 漠然とした自分の夢を「志」へと高めていたこと です。自分や社会の未来を考えながら、「将来こん なことを成し遂げたい」という具体的な将来像を 持つことで、そこから「こんなことを学びたい」 「この大学/学部に行きたい」という気持ちが高 まり、努力を続ける原動力となります。

君の未来を考えるセミナーは、デジタル時代を

生きていく中で今までになかった価値を生み出し ている先生の特別講義。デジタル技術進歩を担う 仕事、進化する技術を駆使して世界を豊かにする 仕事、デジタル技術の発展で新たに生まれる課題 を解決する仕事……。新分野を切り拓く先生方の 知見に触れ、「自分の生きる未来はどうなるか?」 「将来どうありたいのか?」、そして「何のために 勉強するのか?」、そんな疑問の答えを見つけに 行きましょう!

第19回

君の日常は、企業の『未来の当たり前』?

~見えない IT が社会を動かす!クラウドセキュリティの世界へようこそ~

HENNGE 株式会社

いまいずみ たける

▶ 高3生・高2生・高1生・高0生※とそのご父母

受講料 ▶無料招待

受講方法 ▶ Zoom にてオンラインリアルタイム開催

···· 皆さんからの質問にもお答えします!!





### ◎参加者の声

セミナーで先生のお話を 聞いて、少しでも興味を 持ったことには失敗を恐 れずに挑戦してみようと 思うようになりました。

いま活躍している方でも将来について悩むことがあったのだな、と知りました。 チャンスやきっかけは身近にあるのだとわかり、私もアンテナを張っておこう! と思いました。

名の知れた学校に行くことではなく、自分のやりたいことを起点に大学を選ぶの が重要だということを学びました。

世の中には知らない こと、知らない仕事 があるのだなと、大変 勉強になりました。

◎ 埼玉県 高1生と保護者

先生自身の経験からやりたいことを形にしようと行動を起こす過程までが 具体的にわかり、自分の将来を考えるうえで参考になりました。 📿 神奈川県 高1生 目的や意義を明確にすることで、やるべき手段が ◎ 神奈川県 高1生

※高0生:高校生レベルの学力を持った中学生

### 君の未来を考えるセミナー 第19回

# 君の日常は、企業の『未来の当たり前』?

~見えない IT が社会を動かす! クラウドセキュリティの世界へようこそ~

5.28 ± 19:30 21:00

### 便利な IT 社会を支える、 見えない「守りの力」とは?

私たちの暮らしは、ITの力でどんどん便利になっています。 動画を見る、連絡をとる、買い物をする――「スマホで何で もできる」が、デジタルネイティブの皆さんにとって当たり 前の日常です。

企業でも、ITの力 (SaaS やクラウド)を使えば、働き方を大きく変え、生産性もぐっと上げることができます。Googleドライブや LINE のようなクラウドサービスを使えば、どこにいてもチームで情報を共有したり、仕事を進めたりできるのです。しかし、大事な情報が外に漏れたり、悪意ある攻撃で業務が止まったりしたら一大事。だからこそ、その便利な力を"安心して"使いこなすためには、「クラウドセキュリティ」による守りが欠かせません。

今泉先生は、ITの可能性に魅せられてこの世界に飛び込み、クラウドの力で企業を支える製品企画や新規事業をリードしてきたプロフェッショナル。一度は起業にも挑戦し、その経験も糧に、現在はクラウドセキュリティの最前線で活躍しています。

日々生まれるセキュリティのリスクから企業を守る「見えない IT」の裏側とは? IT 業界の仕組みに興味がある高校生、テクノロジーで未来を変えたい高校生必見の講義です。

講義後は、皆さんからの質問にも答えていきます。



#### HENNGE 株式会社 執行役員

いまいずみ たける

### 今泉 健 先生

1988 年青森県生まれ。小学生での PC との出会いが IT人生の原点となり、その無限の可能性に魅了される。大学では情報系でプログラミングを学ぶ。大学卒業後、大手 SIer にて大規模システム導入に従事、その後 2016 年に現職へ。ソフトウェアをクラウドで提供するSaaSの革新的な魅力に心酔し、自ら事業を立ち上げるべく起業するも失敗。その全てを糧に再び現職に戻り、製品企画チーム・新規事業の立ち上げをリード。2024 年より執行役員として製品企画・カスタマーサクセスチームを率い、クラウドセキュリティという「守り」で企業の「攻め」を支える最前線に立つ。趣味はレコード収集。





